

事業計画

中期計画

第8期中期計画 (2023～2025年度)

～北陸ろうきんビジョン～ はたらくひとの笑顔をつなぐ“ろうきん” 未来につながる“ろうきん”

北陸ろうきんの 【目指すもの】

ろうきんSDGs行動指針に基づき、誰一人取り残さない社会
及びろうきん理念の実現を目指していきます。

1. ろうきん運動の発展

「労働福祉事業団体・会員推進機構との連携」

2. 収益力の強化

「当期純利益 8.5億円以上」「ROA 0.12%以上」

3. 経営の効率化

「OHR 85%以下」

4. 健全性の確保

「自己資本比率 8%以上」

5. 利便性の追求

「キャッシュレス・Webサービスの充実」

6. 利用者の拡大

「顧客シェアの向上と新規顧客拡大」の両立

7. 店舗の最適化

「会員との連携拠点の整備」

8. ワークライフバンクとしての役割発揮

「SDGsへの貢献」

9. 働き方改革の前進

充実した「職場風土・組織作り」の確立

10. 人間力の向上

職員のレベルアップ(人材育成)

メインテーマ(基本方針) “更なる深化”と“これからの成長”で、働く人の暮らしを守ります

【更なる深化】戦略

1. 「ろうきん理念」に基づく更なる役割発揮
2. 「生活応援運動」強化の取り組み
3. 「取引基盤の拡大」の取り組み
4. 「収益改革」による強固な基盤構築の取り組み
5. 「管理態勢の強化」に向けた取り組み

【これからの成長】戦略

1. 「事業基盤の拡大」に向けた取り組み
2. 「収益性と健全性」の最適化に向けた取り組み
3. 「デジタルとアナログを融合」した取引チャネル拡充の取り組み
4. 「サステナブル社会への貢献」の取り組み
5. 「やりがいを持って働ける職場風土作り」と「人材育成」の取り組み

2025年度事業計画の重点取り組み施策

第8期中期計画(2023～2025年度)の最終年度として、2025年度事業計画では、以下の重点施策に取り組みます。

- ① 会員・推進機構と協働で「ろうきん運動」の活性化に取り組みます。
- ② 「資産形成」「可処分所得向上」の提案活動を展開します。
- ③ 利便性とサービス向上に取り組み、効率的な事業運営に努めます。
- ④ 「収益改革」と「リスクアパタイト・フレームワーク(RAF)」の実践による持続可能な経営基盤の確立を目指します。
- ⑤ お客様本位の業務運営を展開し、働く人の生涯生活設計の支援に取り組みます。
- ⑥ 変化に適應できる人材育成に取り組みます。
- ⑦ マネー・ローndリング対策及びテロ資金供与対策・サイバーセキュリティ対策やコンプライアンス意識の醸成に取り組みます。
- ⑧ 2030年アール・ワンシステム(基幹システム)更改に向けた初年度として、更なる収益改善策を構築し、継続的な財務基盤の強化を実現していきます。
- ⑨ 令和6年能登半島地震・奥能登豪雨への復興支援に取り組みます。

2025年度計数計画

● 預金・貸出金計画

預 金	残高増加目標額	70億円
貸出金	残高増加目標額	132億62百万円
	新規実行目標額	610億円 有担保400億円 無担保210億円

※上記計画の結果、預金・貸出金の残高は以下のとおりとなります。

(単位：百万円)

	期首残高	期末残高	期中増加額	期中増加率
預 金	823,189	830,189	7,000	0.850%
貸出金	520,461	533,724	13,262	2.548%

● 収支計画

(単位：百万円)

支出の部		収入の部	
経 常 費 用	9,245	経 常 収 益	10,288
特 別 損 失	7	特 別 利 益	—
法 人 税 等	285		
当期純利益	750		
合 計	10,288	合 計	10,288

2025年度事業計画におけるリスクアペタイト

① リスクアペタイト・フレームワーク (RAF)

「リスクアペタイト・フレームワーク (RAF)」とは、会員の皆さまの信頼に応える健全経営の実現（ろうきん理念の実現）のため、適正なリスクアペタイトによる必要な収益の確保をめざす取り組みです。また、その取り組みを明文化したものを「リスクアペタイト・ステートメント (RAS)」といいます。

② 2025年度事業計画におけるリスクアペタイト・ステートメント (RAS)

当金庫は、会員の皆さまの信頼に応える健全経営の実現（ろうきん理念の実現）のため、適正なリスクアペタイトによる必要な収益の確保を目的とします。

(1) リスクアペタイト方針

事業計画達成のため、リスクアペタイトの種類・量については、金融政策・圏内の市況を踏まえ、より多くの収益機会を追求（リスク・リターンの向上）しつつ、リスクをコントロールした経営を意識して決定し、その管理を行います。

(2) リスクアペタイト指標

第8期中期計画の計数計画「めざす姿」を「重要目標達成指標 (KGI)」とし、目標達成のためのモニタリング指標を「重要業績評価指標 (KPI)」 「重要リスク指標 (KRI)」として設定します。

【重要目標達成指標 (KGI)】

KGI項目	2025年度	第8期中期計画 「めざす姿」
当期純利益	7億50百万円以上	8億50百万円以上
自己資本比率	8%以上	8%以上
ROA	0.11%以上	0.12%以上
OHR	87.6%以下	85%以下

【重要業績評価指標 (KPI)】

K P I 項目		2025年度
貸出金利息		65億40百万円
余剰資金運用		24億80百万円
(内訳)	預け金利息	9億80百万円
	有価証券利息配当金等	15億00百万円

【重要リスク指標 (KRI)】

KRI項目	リスクアペタイト指標	2025年度
金利リスク	IRRBB（重要性テスト比率）	27.15%
市場・信用リスク	有価証券リスクウェイト	42.41%
与信信用リスク	延滞率（件数）	0.158%
健全性リスク	リスクアセット	4,836億円